

V字回復

シリーズ～チェンジ～

2016/4/3

ルカ福音書24章13～35節

ちょうどこの日、二人の弟子が、エルサレムから六十スタディオン離れたエマオという村へ向かって歩きながら、この一切の出来事について話し合っていた。話し合い論じ合っていると、イエス御自身が近づいて来て、一緒に歩き始められた。しかし、二人の目は遮られていて、イエスだと分からなかつた。

イエスは、「歩きながら、やり取りしているその話は何のことですか」と言わされた。二人は暗い顔をして立ち止まつた。その一人のクレオパという人が答えた。「エルサレムに滞在していながら、この数日そこで起こつたことを、あなただけはご存じなかつたのですか。」イエスが、「どんなことですか」と言わわれると、

ルカ福音書24章13～35節

二人は言った。「ナザレのイエスのことです。この方は、神と民全体の前で、行いにも言葉にも力のある預言者でした。それなのに、わたしたちの祭司長たちや議員たちは、死刑にするため引き渡して、十字架につけてしまったのです。わたしたちは、あの方こそイスラエルを解放してくださると望みをかけていました。しかも、そのことがあってから、もう今日で三日目になります。ところが、仲間の婦人たちがわたしたちを驚かせました。婦人たちは朝早く墓へ行きましたが、遺体を見つけて戻ってきました。そして、天使たちが現れ、『イエスは生きておられる』と告げたと言うのです。仲間の者が何人か墓へ行ってみたのですが、婦人たちが言ったとおりで、あの方は見当たりませんでした。」

ルカ福音書24章13～35節

そこで、イエスは言われた。「ああ、物分かりが悪く、心が鈍く預言者たちの言ったことすべてを信じられない者たち、メシアはこういう苦しみを受けて、栄光に入るはずだったのではないか。」そして、モーセとすべての預言者から始めて、聖書全体にわたり、御自分について書かれていることを説明された。

一行は目指す村に近づいたが、イエスはなおも先へ行こうとされる様子だった。二人が、「一緒に泊まりください。そろそろ夕方になりますし、もう日も傾いていますから」と言って、無理に引き止めたので、イエスは共に泊まるため家に入られた。

ルカ福音書24章13～35節

一緒に食事の席に着いたとき、イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱え、パンを裂いてお渡しになった。すると、二人の目が開け、イエスだと分かったが、その姿は見えなくなつた。

二人は、「道で話しておられるとき、また聖書を説明してくださいさつたとき、わたしたちの心は燃えていたではないか」と語り合つた。そして、時を移さず出発して、エルサレムに戻つてみると、十一人とその仲間が集まって、本当に主は復活して、シモンに現れたと言つていた。二人も、道で起こつたことや、パンを裂いてくださいさつたときにはイエスだと分かった次第を話した。

彼らは失望し,不安を抱いていた

- クレオパともう一人の弟子
 - 12使徒ではないが,イエス様の近くにいた弟子
- イエス様がよみがえられた日の午後,エルサレムを離れ,エマオに向かった
 - エマオはエルサレムから約11km離れた村
- 彼らは逃げ出した弟子たちだった!
 - 彼らはイエス様が復活されたという知らせを婦人たちから聞いていたが,エルサレムにいると自分たちも捕まえられるのではないか,と恐れたのではないか

彼らはイエス様を誤解していた

- 彼らはイエス様を単なる力ある預言者だと思っていた<人間だと思っていた>
 - 「行いにも言葉にも力のある預言者でした」
- また、イスラエル人をローマから解放してくれる人だと期待していた<この世の利益になる>
 - 「あの方こそイスラエルを解放してくださると望みをかけていました」
- イエス様が復活されたと聞いたが信じなかった
 - 「婦人たちが言ったとおりで、あの方は見当たりませんでした。」

イエス様は一緒に歩かれた

- イエス様が通りすがりの旅人のようなふりをして,彼らと一緒に歩き始められた
 - イエス様は彼らのことが心配だった
 - ごく自然に彼らに近づかれた
- 二人はイエス様だと気づかなかつた
 - イエス様がそばにおられるとは夢にも思わなかつたのでは?
- イエス様は彼らの話を聞かれた
 - 全部知っておられたが,彼らの考え方や気持ちを話させた

イエス様は聖書から教えられた

- イエス様は彼らの話を聞いてがっかりされた
 - 「ああ、物分かりが悪く、心が鈍く預言者たちの言ったことすべてを信じられない者たち」
- メシアは死んでよみがえる
 - 「メシアはこういう苦しみを受けて、栄光に入るはずだったのではないか。」
- 旧約聖書全体からご自分(メシア)について教えられた
 - 「モーセとすべての預言者から始めて、聖書全体にわたり、御自分について書かれていることを説明された。」

彼らはイエス様によって回復した

- 彼らはイエス様を引き留めた
 - この人ともっと一緒にいたいと思った
- 食事の場でイエス様がパンを裂かれた時,ようやくこの方が誰であるか分かった
 - イエス様との交わりによって
- 即座にエルサレムに戻った!
 - 失望は希望にかわり,恐怖はなくなっていた
 - イエス様の姿は見えなくなつたが,共におられることを確信した

V字回復

間違った期待

予想外の
出来事

失望・不安

新しい希望

聖書の教えと
交わり

共におられる
イエス様

V字回復

わたしの声を聞いて戸を開ける者があれば、わたしは中に入ってその者と共に食事をし...

門徒たちに語られた

わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。

正米手

失望・不安

新しい希望

聖書の教えと
交わり

共におられる
イエス様

